

## 当院で内視鏡検査治療を受けられる方へ

～当院は患者さんの診療向上のための調査・研究に参加しています～

### 《課題名》

「消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築（多施設共同 前向き観察研究）」

### 《対象となる方》

当院において内視鏡検査・治療を受けられた方

当院は日本消化器内視鏡学会から、内視鏡診療の中心的役割を担う施設として「日本消化器内視鏡学会指導施設」指定されており、日々その役割を果たすべく全力で取り組んでおります。

このたび当院は「消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築（多施設共同 前向き観察研究）」に参加することとなりました。この研究によりみなさまにとってより良い内視鏡診療を行うにあたって必要不可欠な情報が得られますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

#### ① 情報の利用目的及び利用方法

この研究は、日本消化器内視鏡学会内に設けられた Japan Endoscopy Database (JED) Project 委員会が主導となり企画された調査・研究です。日本全国の消化器内視鏡検査および治療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指すプロジェクトです。この様な内視鏡関連手技の全国規模の情報集積は初めてのころみであり、患者側だけでなく、医療を提供する側にも大きな利益をもたらすものと考えています。

日本消化器内視鏡学会では、この研究で集められたデータを分析することで以下のことを明らかにすることを目的としています。

- 内視鏡関連手技を行っている施設診療科の特徴
- 医療水準の評価
- 適正な消化器内視鏡専門医の配置、ならびに消化器内視鏡技師、看護師などのコメディカルの適正な配置
- 早期癌登録に対する精確な情報収集
- 内視鏡検査、治療を受けた方の予後
- 内視鏡検査・治療の医療経済的な情報収集
- これから内視鏡関連手技を受ける方の死亡・合併症の危険性、など

この研究成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。

研究にあたっては、個人を同定できないように個人情報には削除したり関わりのない記述等に置き換えたりして使用します。また、研究を学会や論文などで発表する時にも、個人を特定できないようにして公表します。

#### （研究の方法について）

内視鏡部門システムから別途定める項目を抽出し、匿名化された状態で日本消化器内視鏡学会本部に設置したサーバ内に格納しデータベースを構築し、各種分析を行う。研究期間は 2019年1月～2024年12月31日です。

#### ② 提供する情報の項目

検査日、年齢、性別、抗血栓薬（使用状況ならびに中止、置換の有無などの詳細）、萎縮度、ヘリコバクター・ピロリ感染状態、外来・入院、鎮痙剤使用状況、鎮静・鎮痛・麻酔に関する事項、使用スコープ情報、手技中偶発症、実施医師名、副実施医師名、大腸内視鏡挿入時間、内視鏡看護師・技師人数、ERCP 全施行時間、ERCP 検査翌日 AMY 値、ERCP 偶発症など

③ 研究の実施体制（多施設共同研究）

統括責任者：日本消化器内視鏡学会 Japan Endoscopy Database（JED）Project 委員会 委員長 田中 聖人

研究事務局 日本消化器内視鏡学会 事務局

共同研究機関および研究責任者：

東京大学医学部附属病院	藤城光弘
国立がん研究センター中央病院	斎藤豊
北里大学病院	木田光広/堅田親利
虎の門病院	布袋屋修
京都大学医学部附属病院	武藤学/堀松高博
東京医科歯科大学医学部附属病院	大塚和朗
東京慈恵会医科大学葛飾医療センター	加藤正之
埼玉医科大学国際医療センター	良沢昭銘

研究協力機関：全国の日本内視鏡学会認定施設（当院の責任者：井谷 智尚）

④ 情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

統括責任者：日本消化器内視鏡学会 Japan Endoscopy Database（JED）Project 委員会 委員長 田中 聖人

研究責任者：神戸市立西神戸医療センター 井谷 智尚

問い合わせ先

神戸市立西神戸医療センター

住所：〒651-2273 神戸市西区糞台5-7-1

研究責任者：井谷 智尚

Tel：078-997-2200, Fax：078-997-2220

研究主任施設：電話番号 03-3525-4670、日本消化器内視鏡学会事務局・Japan Endoscopy Database(JED)Project 委員会